

令和 諏訪形 かわら版

第4号

発行:諏訪形自治会
会長:細川義雄

来年度の通常総会は時短の予定です

コロナ禍の影響はますます大きくなっている現状で通常総会をどのように実施するべきか検討中ですが、時間を短縮し、且つ、二回に分けて行う予定です。具体的には、一ブロック(五ブロック(四十隣組)を1班、六ブロック(十ブロック(三十七隣組)を2班とし、前半1班、後半2班とします。所要時間は総会三十分、隣組長説明会二十分の正味一時間とし、総会の資料(議案書)は事前に回覧します。又、隣組長説明会時の配付物も事前に隣組長様へ配付します。コロナ対策は、換気、マスクの着用、受付時に非接触型体温計での検温、手のアルコール消毒を行い、事前に玄関の取っ手、スリッパ、入口の扉部分、机、いす、トイレの手の触れる所のアルコール消毒を行います。入替え時にも同じ事を行います。飲み物の提供は致しません。「密」を避けるため執行部も最低限度の役員のみ出席となります。従いまして、受付に相当の時間がかかるため、出席される方は早めの受付をお願い致します。

尚、総会の資料(議案書)は回覧とする為、個人的に必要な方は事前にお申し出ください。

総会は、一月三十日(土)午後を予定しています。

《役員一同ご挨拶》

一年間ありがとうございました

自治会長 細川 義雄

この紙面をお借りしてまずは次のことをご報告させていただきます。昨年十月の台風19号で被災した堤防と別所線の復旧工事が、現在完成に向け進められております。

決壊寸前となった堤防では、水の勢いを和らげ堤防を守るための巨石水制工事が来年の2月25日完成予定で、順調に進められています。

別所線は、橋脚の補強・橋梁の架設(復旧)・橋台の再構築・鉄道施設の復旧を行い、来年3月28日の全線開通を目指しています。

また、この他に当諏訪形では東山から流れ出る金窓寺川の氾濫に対する水害対策が必須です。そこで、上田市では現在ある沈砂池の西側に面積1,220㎡、貯水量5,185㎡の調整池を設け浸水被害を軽減するための工事計画を進めており、現在、設計が完了し、本年末には施工業者の選定を済ませ、来年度には工事を完了する予定になっております。

従って諏訪形におきましては、令和二年度、三年度で水害対応としまして大変心強い環境が整うこととなります。

さて、これとは別に今年になって私たちの生活を麻痺状態に陥れている新型コロナウイルスは一向に終息の兆しは見えておりません。自治会員の皆様におかれましてはこのコロナ禍の中大変不自由な生活を強いられることと思っております。こうした中でも自治会運営に様々な協力いただき、有難うございました。本年度の自治会活動におきましても、相当な制約を受けてまいりましたが、自治会員の皆様の生活に欠かせない事業に関しましては、外部からの応援の得られにくい中、協議員の皆さんには、例年通りの役務を精力的に取り組んで頂き支障なく今日に至っております。

最後に、以前のような生活に戻る日は、まだまだ先になるものと思われませんが、皆様におかれましては、健康に十分留意され新しい年をお迎え下さいますよう祈念し、ご挨拶といたします。

副自治会長 小林 保利

コロナ禍の影響により、自治会の行事がほとんど中止となり大変残念な一年でありましたが、今年は昨年のような大きな自然災害もなく平穏な一年であり安堵しております。又、足掛け五年を費やし『諏訪形誌』が完成、区民の皆様に配布出来た事はこの上ない喜びです。

編纂に携わってこられた北沢伴康委員長始め、事務局の皆様の労苦に対し心より感謝申し上げます。

諏訪形の歴史が大変良く分かる内容だと思います。炬燵に入って読んでいただければと思います。一年間有難うございました。

本来であれば、今年度副自治会長であるわたくしが来年度の自治会長になるべき所ではありますが、私事都合により稲垣さんにご迷惑をおかけすることとなりました。稲垣さんに感謝申し上げます。

総務部長 金井 保芳

熊本県を襲った「7月豪雨」で甚大な被害を出した人吉市に救助に入ったNPO法人「空飛ぶ捜索医療団」にクラウドファンディングで僅かですが寄付をしました。

昨年の台風19号で義援金を頂いたお礼のつもりです。総務部長の仕事としては、コピー機を新しくした事と、寿賀の会で対象者の方に配布する商品券の手配をしたくらいです。そのほかの行事は悉く中止になってしまいました。今原稿を十一月二十八日に書いていますがこの日の信毎の一面は「感染急増」。昨年のこの日は、「ゲーム2時間超、学業や仕事に悪影響」で、コロナ禍のこの字もありません。来年のこの日は、「ワクチン全世界に行き渡り、新型コロナウイルス終息」であることを望みます。来年は自治会から解放され、購入した電子書籍とたくさん溜まったテレビ録画の消化をしようと思います。

一年間どうもありがとうございました。

会計部長 荒井 聖

会計監査が終わるまでは続きますが、一年の活動を振り返って見ると、ニューノーマルという言葉の通り前例が通じない年でした。予定していた行事はほとんど中止になってしまいました。逆に例年できなかったこととして公民館の設備メンテナンス等を総務部長中心実施できました。

例えば、以前から紙詰まりで苦勞していたコピー機を更新し、紙の廃棄も無くなりました。

その他、掃除機の更新、AEDのPAD交換、既設防犯灯の更新を決定する等に振り向けることができ良かったと思

います。会計は行事が中止になっても、自治会費の集金から始まり、毎月の公民館維持費用の支払い等があり大変でしたが、前例踏襲ではなく費用削減と業務効率を改善の為協議委員会での承認の下、方法を見直しし、平日勤務がある私でも責務を果たせたと思っております。又、活動を通して、誣訪形内を回り、いろいろと知ることが出来ました。一年間ありがとうございました。

広報部長 幅屋 ふみえ

春には、交通災害共済に一人でも多くの方に参加していただきました。そして、四月からは、月一回の広報を皆さんにお配りしています。

今年は、行事が中止になってしまい残念な結果に終わってしまいました。皆様にはいろいろお世話になり助けていただきありがとうございました。

生活環境部長 吉見 謙治

今年度は、新型コロナの影響で今まで我々が経験したことのない状況になっております。自治会活動においても、様々な出来事が中止になり大変残念な一年となりました。生活環境部も同様で活動を自粛する中、自治会員の皆様、担当役員の皆様のご理解、ご協力のおかげで、毎月の資源回収、秋の河川清掃、違反ゴミの対応と処理、環境美化活動で出た草や木、泥などの処理を市に依頼するなど、大変な作業もありましたが、無事行うことができました。

ご協力くださいました皆様には、心より感謝申し上げます。また、ゴミに関する問題点として分別がされていない、不法投棄、無記名、他の地区からの持ち込み、収集日前日に出すなど、今後の対応、対策が課題となりました。ルールを守らない方がいるために、多くの方々がご苦労されています。より一層のご理解、ご協力をお願い致します。

土木部長 田平 和彦

令和二年、初めての協議員として不安ばかりが先行しスタートした一月でした。二ヶ月、私はもとより皆緊張し、会話もなく進んでいきました。まさかこうなるとは…。

新型コロナが広まり、暫くは会議も月一になり、催しも中止になって、どの様な形で自治会に貢献出来るかと思うばかりでした。その後少しは落ち着いてきて、自治会のゴミ集積所の修理や草刈等が出来るようになり、会議も月二回に戻りました。

本来ならとても忙しい一年を過ごしていたのですが、私も含め自治会員、市、県、全国の人たちが皆自粛したのですから仕方がないと思い直しました。ですが、一番の犠牲者は子供たちだったと思います。

私は、土木部長の仕事として誣訪形内の道路水路等を回って、改修等の要望を出させていただきました。あと残り僅かですが頑張っていきたいと思います。コロナ前の日常に戻れることを願うばかりです。

社会部長 濱村 理

昨年の暮れに協議員を受け、社会部長の仕事をやることになり、今年一年は大変忙しくなるかなと思っておりました。一月の初めから引継ぎ等の会議があり、二月から自治会交流親睦会の協議が始まりました。三月、四月といろいろな打ち合わせをしてきましたが、皆さんもご存じの通り二月末にコロナウィルスが流行りだし、四月中旬に緊急事態宣言が発令されました。五月末には解除されましたが、社会部が行う予定の行事が中止になってしまいました。また、公民館の行事も中止となり協力も出来ませんでした。来年は楽しい行事が出来るようになればと思います。

安全部長 清住 裕二

今年一年安全部長を務めさせていただきました。安全部では地域内点検、カーブミラー・防犯灯の点検を行い、春と秋に金窓寺川周辺及び深町橋の草刈りがあり、毎年大勢の皆さんに協力して頂きましたが、今年はコロナ禍のため協議員のみで行いました。少人数での作業はとても大変で、昨年までの大勢の皆様のご協力が必要であることを痛切に感じました。今までご苦労頂いた皆様に感謝申し上げます。正副自治会長、協議員の皆さんと協力して自治会活動ができましたことは私にとって貴重な経験となりました。皆様ご協力ありがとうございました。

管理部長 飯嶋 千恵子

不安で始まった一年でした。公民館の利用にあたりましては、皆様のご協力ありがとうございました。安全にご利用いただきました。今年はコロナ禍で使用ができない日々が続きました。ブロック別の公民館清掃もその一つです。二ブロック、三ブロックの方は来年よりしくお願いします。皆様には色々お手数をおかけしました。助かりました。お声もかけていただきましたうれしかったです。一年間本当にありがとうございました。協議員さんありがとうございました。

福祉部長 岩崎 晴子

福祉部長を何も分からないままお引き受けし、サビ付いた頭の働きと体力をフル活動させ皆様方の多くのお力をお借りし、何とか一年が終わりに近づいてきました。

今年は、コロナ禍で福祉部の最大の行事である寿賀の会が、楽しくお集まり頂く事が出来なくなってしまう残念でした。私自身としては、今までいかに多くの方々のお力で、この誣訪形の地に穏やかに住んでこられたかを再認識しました。これからも、優しく住み良い誣訪形地区が続きますよう、私も心して生活していきたいと思っています。

地域部長 柳澤 寿美

主な活動である坪八菜園事業は通年同様に行われましたが、今年は様々な行事が中止され、地域の皆様と関わる場面も減り、個人的にはとても残念でした。

今まで、野菜作りの経験が全くない中、耕作全体の管理を行い、野菜作りに携わり良い経験をさせて頂きました。地域の皆様のご協力を頂き、本当にありがとうございました。

編集後記

自治会員の方から通勤道路に樹木の枝がはみ出して交通の妨げになるから伐採して欲しいとの依頼があり、その土地の所有者不明の件、所有者が判明し、無事伐採できました。ご協力いただいた方に感謝申し上げます。

(編集委員 金井)